

編集後記

編集委員会委員長を引き受けて1年がたとうとしています。通常の編集後記には委員長は登場しないのですが、本学会誌と英文誌 Plasma and Fusion Research (PFR) の両方で、前委員長が段取りした改革を引き継いで実行することとなり、この場を借りて、その改革について説明させていただきます。

まずは学会誌ですが、原稿を入稿いただく際、ワードでも TeX でも可なのですが、これまで印刷会社の都合で TeX 原稿でも組版をしており、TeX のメリットが生かされていない上に式などで誤植が生じやすい状況でした。そこで、そのまま印刷できる TeX スタイルファイルを整備し、さらに Overleaf 上で編集作業と学会への提出もできる環境を用意しました。これにより、TeX のメリットも生かせ、誤植もなく印刷することができるようになり、特に式の多い原稿を書かれる方には大きな改善となりました。是非、ご利用ください。また、現在カラー印刷を申し込まない場合は PDF も白黒ですが、PDF 版のみカラーのオプションを現在検討中です。

次に PFR ですが、オープンジャーナルとして、学会

ホームページと J-STAGE で論文の PDF を公開しており、Impact Factor が昨年から付与されています。2024年6月1日以降受付の論文については、J-STAGE で XML 形式による公開も行っています。これにより、検索にかかりやすくなり、国内外で広く閲覧されることが期待されます。この改革と同時に編集体制を見直し、学会事務局の負担を軽減し、業務委託を行うこととなりました。そのため、論文掲載料とページ掲載料の料金を見直し、著者の皆様には実費負担をお願いすることとなりました。業務委託に代わったことにより、編集作業等に遅延が生じている状況が続いており、申し訳ありません。作業フローの見直しなど、以前と同程度の日数で発行できるように努めたいと思いますので、今後とも温かく見守っていただければと思います。

(村上 泉)

PFR J-STAGE 版



プラズマ・核融合学会 役員

会 長	安藤 晃		
副 会 長	坂本瑞樹(推薦委員長: 研究助成)	花田磨砂也(男女共同参画委員長)	
常務理事	市口勝治(総務委員長)		
理 事	渥美寿雄 居田克巳 稲垣 滋 井 通暁(推薦委員長: 学会賞)		
	大原 渡 兄玉了祐(広報委員長)	古閑一憲(支部・地区研究連絡会委員長)	
	坂本克也 白藤 立 仙波智行(財務委員長)	高橋幸司	
	田中康規(企画委員長)	鳥養祐二(研究部会連絡委員長)	村上 泉(編集委員長)
	藤田隆明(年会運営委員長, 企業展示検討委員長)	林 伸彦	
監 事	前田達志 立松芳典		

プラズマ・核融合学会 領域長

基 礎 大原 渡(山口大) 応 用 白藤 立(大阪公立大) 核融合プラズマ 林 伸彦(量研) 核融合炉工学 渥美寿雄(近畿大)

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ: 村上 泉(核融合研) 副委員長: 鳥養祐二(茨城大)

エディタ: 前原常弘(愛媛大), 稲垣 滋(京大), 重森啓介(阪大), 高橋裕己(核融合研), 石澤明宏(京大), 大矢恭久(静岡大)

編集委員: 伊神弘恵(核融合研), 池田善久(愛媛大), 伊藤 悟(東北大), 宇藤裕康(量研), 岡本征晃(石川高専),

小田靖久(摂南大), 恩地拓己(九大), 河内裕一(名大), 川面洋平(宇都宮大), 小島完興(量研), 小林達哉(核融合研),

佐野孝好(阪大), 篠原正典(福岡大), 白戸高志(名大), 曾根宏隆(豊田自動織機), 高橋一匡(長岡技科大),

富田健太郎(北大), 中野治久(核融合研), 中村友祐(名大), 成田絵美(京大), 難波愼一(広島大), 針谷 達(岐阜大),

皇甫度均(筑波大), 古川武留(神戸大), 松岡清吉(量研), 本島 巖(核融合研), 山崎広太郎(広島大)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第101巻第6号

編集・発行

〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階

一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会

Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485

E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: <https://www.jspf.or.jp/> 定価1,430円(本体1,300円)

印 刷 株式会社荒川印刷

2025年(令和7年)6月25日

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。